

○教科テスト
・国語、社会、数学、理科、英語

○生徒アンケート

○対象
・中学校、義務教育学校後期課程及び支援学校中学部の第3学年

○実施校数(9月6日実施分)
・467校

○実施生徒数(9月6日実施分)
・58,964人

中学校3年〔国語〕

平均点
53.8点

無解答率
12.1

良好

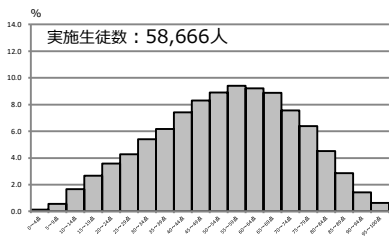
- 敬語の働きについて理解すること
- 説明文を読んで、内容を要約したメモの空欄に当てはまる言葉を書くこと

課題

- 相手にわかりやすく伝わるように、相手の反応に応じて言葉を言い換えること
- グラフから読み取った情報をまとめ、自分の考えの根拠として文章で表現すること

【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★読書の機会を増やして、自分の語彙や表現を豊かなものにし、それを使って自分の考えを書いてみましょう。
- ★表やグラフなどの資料から情報を読み取り文章にしたり、逆に読み取った文章を表やグラフなどに表したりしてみましょう。



中学校3年〔理科A〕

平均点
55.0点

無解答率
5.8

良好

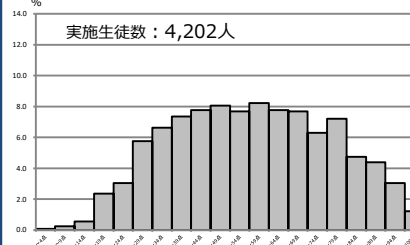
- デンプンにヨウ素液を加えたときの色の変化について理解すること
- 弦の振動による音の高さを高くする方法について理解すること

課題

- 化学変化における物質の質量変化について考え、表現すること
- 地図や地層の断面図から地層の傾きについて考えること

【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★物質が水に溶けることや物が燃えることなど、日常生活で見られる現象について、学習した知識を活用してなぜそのようになるのかを考えてみましょう。
- ★自然の現象について、科学的な根拠に基づいて自分の考えをまとめ、説明してみましょう。



中学校3年〔理科C〕

平均点
55.9点

無解答率
5.8

良好

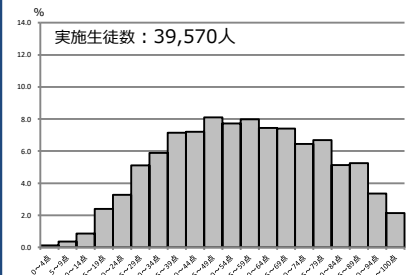
- 地形図上の2地点の距離を読み取ること
- 果物の生産が盛んな県など、社会的事象に関する基礎的・基本的なことから理解すること

課題

- 歴史に関わる事象について、地理的な事柄と関連付けて理解すること
- 複数の資料から読み取った情報をもとに考え、説明すること

【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★歴史に関わる事象について、地図や年表などの資料を活用し、地理的な事柄との関わりも考えるようにしましょう。
- ★社会的な事柄や出来事について説明するときは、情報を比べたり関連付けたりしながら考え、根拠を明確にしましょう。



中学校3年〔数学〕

平均点
56.0点

無解答率
9.6

良好

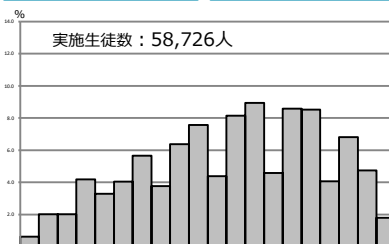
- 式を因数分解すること
- 回転体の投影図の特徴を理解すること

課題

- 文字を用いた式をどのように導いたかを具体的に説明すること
- 箱ひげ図から必要な情報を読み取ること

【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★式に使われている文字や数字のそれぞれの意味を理解し、言葉で表現してみましょう。
- ★箱ひげ図から読み取ったことを、数値や学習した用語を使って自分の言葉で説明してみましょう。



中学校3年〔英語〕

平均点
54.2点

無解答率
7.1

良好

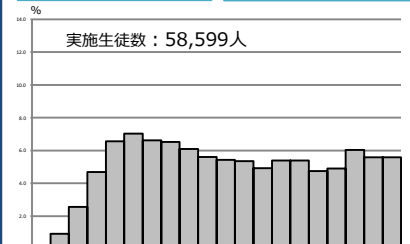
- 日常的话题から必要な情報を聞き取ること

課題

- 語や文法事項を理解して、文の中で適切な文型を用いること
- 与えられた情報に基づいて、指示された英文を正しく書くこと
- 読み取った情報を整理し、必要な情報や考えを捉えること

【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★英語の表現や文法事項の理解とともに、学習した英語を使って自分の考えを実際に書くようにしましょう。
- ★正しいスペルや文法を使っているかどうか辞書などで確かめる機会を作りましょう。
- ★英語を聞いたり読んだりするときは、場面や状況に応じて必要な情報を見つけ、内容を捉えるようにしましょう。



令和4年度の3年生の中学校3年間におけるアンケート結果

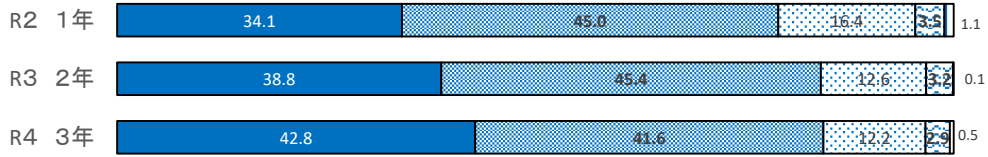
1.授業中、ノートやプリントに自分の考えを書く場面がある。



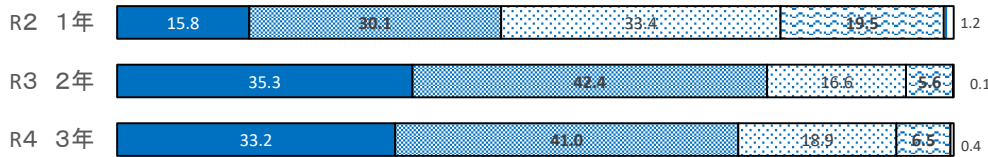
2.授業中、自分の考えや意見を伝える場面がある。



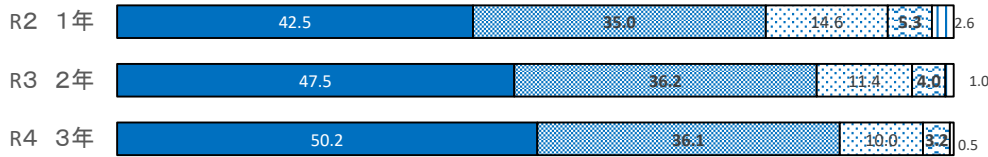
3.授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。



4.授業で、図書館の資料やインターネットなどで調べる活動がある。



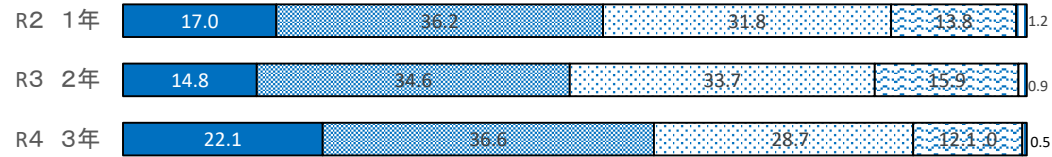
5.授業中、間違っても笑われない。



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない ■ 無回答

6.自ら課題を見つけて、家で勉強をしている。

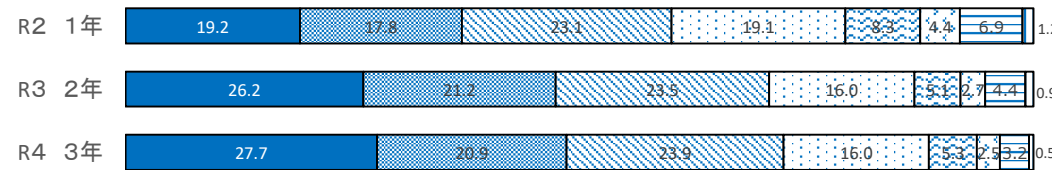


7.テレビや新聞、インターネットなどのニュースを見る。



■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない ■ 無回答

8.普段（月曜日から金曜日）、一日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使いますか。



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

■ 4時間以上 ■ 3時間以上、4時間より少ない
 ■ 2時間以上、3時間より少ない ■ 1時間以上、2時間より少ない
 ■ 30分以上、1時間より少ない ■ 30分より少ない
 ■ 携帯電話やスマートフォンを持っていない ■ その他
 ■ 無回答

【生徒・保護者のみなさんへ】

3年間の変化を見ると、「1. 授業中、ノートやプリントに自分の考えを書く場面がある。」「2. 授業中、自分の考えや意見を伝える場面がある。」「3. 授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。」と肯定的な回答が増加し、授業中、主体的に学んでいる生徒が増加していることがわかりました。

また、アンケートの回答状況と各教科のテスト結果との関係性を調べると、「7. テレビや新聞、インターネットなどのニュースを見る。」の項目で、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答している生徒や、「8. 普段（月曜日から金曜日）、一日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使いますか。」の項目では、使用時間が短い生徒ほど、チャレンジテストの各教科の平均点が高く、学習状況が定着している傾向があることがわかりました。

アンケート結果を参考にしながら、家庭での学習や生活習慣を振り返り、今後の生活に役立ててください。

■ 今回お知らせするテスト結果は、学力や学習状況の一部であり、子どもたちの学力や学習状況、学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。
 ■ 本テストの結果とともに、「ワークブック」や「力だめしプリント」などの学習に役立つ情報については、大阪府教育庁 市町村教育室 小中学校課のWebページにおいてもお知らせしていますので、ご活用ください。
 ○ 復習教材 http://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/challenge/r02_3_fukushu.html